

Function of intonation

- 何を強調するか(focus), 話者の態度(attitude), 疑問等の文法的機能(grammar), 話し続けたいのか相手に話して欲しいのか(discourse)等の文字にできない情報を, 声の高さ(pitch)の動きで表すことができる。
- pitch の動きが上記のような機能を持つとき, その最も顕著な動きの箇所を(nuclear) tone と呼ぶ。tone はそれが含まれる音節(tonic syllable)に記号をつけて表すことができる。
- tone に先行し強勢を持つ部分を head, 後続する部分を tail と呼ぶ。
- ignore 'broad/narrow focus' and 'deaccenting'

- 日本では tonic syllable の位置で上下する直線を英文に重ねてイントネーションを示すことが多い。
- // is that you jane // の場合,
 - is that you/jane こんなのが多いが, 破裂[ɔ]前のポーズでピッチが上昇するのは変
 - is that you jane これも[ei]の前でピッチが上昇するように見えて, 正確ではない
 - is that you jane 多分これが一番正確なのだが, 機械で書きにくく, 見にくい
- (課題) 以下の2文のイントネーションを, 日本の教科書式に記述してみよ。

// there are five of them // arent there // // there are five of them // arent there //
- ピッチの動き(tone)のある音節(tonic syllable)に pitch の上げ下げの記号を書けば, 同じことが表せる。上昇を示す記号は / でも / でも , でもよいが, consistent であること。

- 日本では文法的に決まるイントネーションのみ, 学校で教えている(grammaral function of intonation)
 - 普通の叙述は ` (fall)
 - 命令も ` (fall)
 - 疑問文は ´ (rise)
 - wh 疑問文は ` (fall)
 - 付加疑問は ` (fall)だが, 自信がないと ´ (rise)
 - リスト読み上げは ´ (rise), ´ (rise), ... ` (fall)
- 基本の tone は, 生理学的も自然な下降調 ` (fall)。50%以上はこれ(Crystal 1964,1969)。
 - 高く始まる ` (high fall) と, 低く始まる ` (low-fall) を区別することもある。
 - 下がるのであるから, 当然 high-fall の方が下がり方が派手で, more emotional。
 - yes, no, thanks, great と yes, no, thanks, great を区別してみよ。
- まだ終わってない(incomplete), まだ続く(more to follow), tone は上昇調 ´ (rise)。30-40%がこれに相当(ibid.)。 // january // february // march //
 - 高く始まる ´ (high rise) と, 低く始まる ´ (low rise) を区別することもある。
 - yes, no, thanks, great と yes, no, thanks, great の区別はできるか?
 - 会議の議長が dominance を示すために使うとの説もある(Brazil 1994)。
- やる気の感じられない(lack of interest, boredom at routine events) _ (flat)。

_yes, _well
- 躊躇(partial agreement, reservation)の感じられる ` (fall-rise)。 (Wells 2006)

yes, well
- 強調(empatic)の ^ (rise-fall)。

yes, well